

ワークシート②：被災後の『都市』の復興を考えよう！

あなたは西水元地区中町会会長です（設定）。

「都市」の復興時に起こる地域の課題を町会長の立場で考え、当てはまるものにチェックをして、選択した理由とその時生じる課題を考えてみましょう！

災害応急対策		復旧	復興			
緊急対応期	避難生活期		応急復旧期	復興準備期	復興始動期	復興本格期
発災直後 ～1週間	～2週間	～1か月	2か月	～4か月	～6か月	2年～

避難

STEP1
被災生活
支援連絡会
の立ち上げ

被災生活支援連絡会
でまちの復興の提案
の有無を検討したう
えで体制づくりを行
います！

STEP1
被害の把握

STEP2
被災生活支援
連絡会の体制
拡充

STEP2
都市復興の
体制づくり

STEP3
被災生活支援連絡会の活動（被害が大きく復興まちづくりが必要な地区では「地域復興協議会」を立ち上げ、活動を移行する）

STEP3 復興まちづくり方針の検討

Q1. 西水元地区の復興ではどのようなことを重視するべきだと思いますか？

1. 安心できる住まいの確保 ・ ・ 応急仮設住宅への入居支援/時限的市街地の確保
2. 安全・安心な市街地の再生 ・ ・ 木造住宅密集市街地の解消/水害に強いまち/液化化対策 等
3. 公園の整備・拡充 ・ ・ 緑道 ・ 水路を生かした公園の整備/防災活動拠点となる公園を計画 等
4. 道路ネットワークの構築 ・ ・ 歩行者が利用しやすい道路の整備/消防車が通れる道路の計画 等
5. 魅力ある商業拠点、商店街の形成 ・ ・ 駅周辺の再開発/商店街の早期の再生とにぎわい
6. 若者も高齢者も住みやすいまちの形成 ・ ・ 若年層の定住に向けた取組み/歩きやすい道路の形成
7. その他（ ）

STEP4 時限的市街地の形成・運営

Q2. 復興までに必要だと思う都市機能はどのようなものがあると思いますか？

☐ 仮設の店舗
☐ 仮設の集会施設
☐ 福祉仮設住宅
☐ 仮設の工場、作業所
☐ その他（ ）

STEP5
復興まちづくり
事業の実施

Q3. 復興に向けて「普段からできること・できそうなこと」にはどんなことがあると思いますか？

《地域復興協議会が設立されない場合》
重点復興地区を中心に、区が復興まちづくり計画を策定します。
その他の地区においては、主に被災者個人による復興に対して、
支援を行っていきます。

西水元知区の被災前の状況や被災状況、地域の魅力を考慮して、選んでみましょう！被災を繰り返さず、迅速な復興を遂げるためには東金町地区ではどのようなことが重要になってくると思いますか？

